

# お使いのネットワークは「バッドプット」に悩まされていませんか？

この言葉をご存知ですか？

## 「バッドプット」

「バッドプット」とは、ネットワークによって提供される非アプリケーション関連情報のビット数の割合で、たとえばプロトコルのオーバーヘッドや再送信されるデータパケットなどです。



## バッドプットは重大な問題なのか？

はい、バッドプットが多すぎるとネットワークのパフォーマンスの妨げとなる可能性があり、ユーザーエクスペリエンスの低下につながります。

## どういうものがバッドプットを示す症状なのか？

以下のようないずれかの兆候が見られないか、ご確認ください。



トンネリングプロトコルがネットワークのオーバーレイを複雑化している



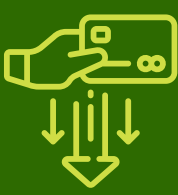
重要な DNS/DHCP リクエスト / 応答が損失し、ネットワーク化要請またはサイトへのアクセスの遅延を引き起こしている



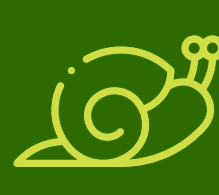
Teams/Zoom の通話中に音声途切れる、または動画が断片化する



ネットワークの問題のトラブルシューティングに時間がかかりすぎ、パフォーマンスが低下している



使用中でなくてもバックアップ LTE 接続の費用が発生する



ビジネスのニーズに応じて新しいアプリケーションやサービスの拡張および導入を迅速に行うことができない

## バッドプットはITプロフェッショナルに次のような症状を引き起こすことでも知られています

- 頭痛
- 胸やけ
- 吐き気

仕事の放棄のような、さらに重大な副作用を引き起こす可能性もあります。



## バッドプットの対処法はあるのか？

朗報です。対処法があります。ジュニパーネットワークスが開発したルーティングにおける最近のイノベーションにより、セッションスマートルーターおよびAIドリブン SD-WAN がバッドプットを最小限に抑え、グッドプットを最大限に促します。そのため、ユーザーにとって可能な限り最適なエクスペリエンスがネットワークで提供されるようになります。



これらの症状に1つでもあてはまったらバッドプットの可能性があります

今すぐジュニパーにお問い合わせください